

五輪石塔群



岩坪の墓地にあり、真鍋氏代々の墓といわれています。平安時代末期から400年の間につくられました。もとは62基を数えたけれど現在では各輪がそろっているものは少ないです。中央に2基大きなものがあるが、正面の1基は1453年水軍の魁将真鍋右衛門太夫貞友教勝のもの、左の1基はやや古く真鍋1門の水無瀬信成公（1262年）のものといわれています。